

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策I-3-2 情報発信等誘客宣伝活動の強化
---------	------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	観光振興課長 藤井 洋一	電話番号	0852-22-6257
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	島根県観光連盟支援事業		
目的	(1) 対象	公益社団法人島根県観光連盟	
	(2) 意図	島根県への観光客誘致活動を積極的に行えるよう支援・連携する	
事業概要	島根県観光連盟が観光客誘致活動を積極的に行えるよう補助・負担を行う		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			観光入り込み客延べ数	目標値		29,700	29,500	29,300	30,000
		毎年観光動態調査結果	実績値	27,489	29,188	36,819	33,207		
			達成率		98.30	124.80	113.40		%
指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	
		目標値		0.00	0.00				
		実績値	0.00	0.00	0.00				
		達成率		0.00	0.00			%	

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	60,599	64,756
うち一般財源 (千円)	60,599	64,756

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成24年度に事務局を2課（総務企画課・営業課）体制とし、プロパー職員を平成25年度に1名、さらに平成26年度に1名採用した。また、嘱託職員については、平成26年度に2名、平成27年度に1名を増員し、組織体制の強化を図っている。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 観光情報説明会(11回)、旅行会社等への訪問セールス(136件)、イベント出展・旅行会社店頭でのキャンペーン(8件)の実施など、県外での誘客プロモーションを積極的に実施した。
- 教育旅行素材説明会(3回)の開催、教育旅行モニターツアーの実施やMICE等団体誘致企画・素材説明会(2回)の開催など新たな市場の開拓にも取り組むことができた。
- マスメディアの取材にアテンド(20件)し、テレビ・雑誌等への観光情報の掲載を促進した。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

観光連盟に求められる役割が多様化している。

②困っている状況が発生している「原因」

プロパー職員の人数、ノウハウ及び経験が不足している。

③原因を解消するための「課題」

民間旅行会社出向職員のセールスノウハウをプロパー職員等へ伝授し、観光事業の企画力及び営業力を向上させていく必要がある。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

観光事業者等への専門的支援組織として、セールスのノウハウを蓄積するとともに、民間事業者や地域への支援機能を強化していく。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）